

# 女性フラガ 男女共同参画支援室だより

Vol. 12

2011.12.1発行

## “北欧デンマークで生きる”

## ～海外にチャレンジした茨城の女性・古徳富美子さん～

茨城県女性海外派遣研修事業「ハーモニーフライト 2011」が去る9月25日から10月2日までの8日間、北欧デンマークとノルウエーの2カ国で行われました。デンマークでの研修期間中、研修員一行を、ボランティアで献身的にサポートしていただいた本県神栖市出身の古徳富美子さんをご紹介します。

古徳さんは日本で培った30年のキャリアに終止符を打ち、デンマーク人の夫とともにデンマークに移り住んで12年になります。家具屋でパートタイマーとして働きながら、老人ホームで暮らす老人の話し相手や車イスでの散歩、一人暮らしの老人のお手伝いなどのボランティア活動を行い、四季の移り変わりを感じながら森の散歩やサイクリング、ピクニック、ガーデニングなどを楽しんだり、若い頃から夢に描いてきたとおりの外国での暮らしが実現し、静かでゆったりとしたデンマークでの暮らしを堪能されているそうです。デンマークの福祉や女性の社会進出などについて、お話を伺いました。

### ◆高い福祉と女性の社会進出が進んだ国

デンマークは福祉の先進国として、世界から注目を集めています。介護が必要になったときは行政が全て担うので、家族は従来通りの生活や仕事に支障が生じません。医療費も無料ですが、日本とは事情が異なります。最初にホームドクターに予約を入れますが、3～5日は待たされます。皮膚科や眼科など専門的な医院の場合は、3ヶ月は待たなければなりません。また、出産後異常がなければ、5、6時間後に退院ということもあります。福祉サービスが高負担な税金で賄われていることを考慮すれば、内容がスリム化されるのは当然かもしれません。

女性の社会進出も日本よりかなり進んでいます。近年、女性の大学進学率が男性を超え、職場でも高い地位につく女性が多くなりました。育児、家事もこなしますが、家庭での男性の協力が大きな支えになっています。その一方で、離婚率も50%を超えています。シングルマザーに対する手厚い援助が整っています。

### ◆一度切りの人生を楽しまなければ勿体ない。

外国で暮らしていますが、日本人であることを常に自覚しています。こちらの方は、日本人の礼儀や笑顔での挨拶、生活道徳を認めています。日本人像を壊さないように、地元の人々に愛されながらこちらの生活を楽しくしていきたいと思っています。

家庭や仕事、社会、人間関係、悩み事は沢山ありますが、人生は一度きりですので、楽しまなければ勿体ないです。頑張ると満足感を感じ、また頑張ると幸福感を味わうことができます。夢や目指すゴールは一人ひとり異なりますが、お互いにそれらに向かって走り抜けましょう。



自宅にてくつろぐご夫妻

## 「ハーモニーフライト2011」

に行ってきました！

茨城県女性団体連盟実行委員 石川ひろ子

近年、男女共同参画の先進国として注目されている北欧の都市デンマークの首都コペンハーゲンとノルウェーの首都オスロを訪ねました。2都市どちらにおいても男女共同参画を礎にした街づくり、福祉、教育が行われており、実りの多い研修となりました。

各研修先では、生き生きとした女性たちからレクチャーを受けることができました。「女性だけの視察研修団の受け入れは初めてです。いつもは男性の中に女性が一人か二人・・・」とのことで、質疑応答時には和やかに本音も含めてお話し下さる場面が多々ありました。まさにハーモニーフライトならではの海外研修の良さを感じた瞬間でした。

どちらの国も比例代表制の選挙が行われていますが、投票率90%という選挙の結果は約半数の女性議員を生み出し、女性の活躍を保障する法令の作成や決定に大きく貢献しており、女性たち自身の行政への関心や信頼に結びついているのではないかとも思われました。今回のハーモニーフライトは、新しい公共という考え方のもとに初めて茨城県女性団体連盟への委託という形で実施しました。この成果をぜひ、組織の中にも活かしたいと思えます。

来年1月25日には、レイクエコーで開催される「茨城県女性団体連盟のつどい」の中で報告会を行います。ぜひ足を運んでいただき、多くの皆様と研修の成果を共有したいと考えております。



ヘニーオンスタット・シニアセンターにて  
(最前列中央が石川ひろ子さん)

## 男女共同参画フォーラム in いばらき を開催しました！

去る11月25日に、内閣府と共催で「男女共同参画フォーラム in いばらき」を開催いたしました。

はじめに、内閣府男女共同参画局大臣官房審議官 武川恵子及び茨城県副知事 山口やち系 より主催者あいさつを行い、続いて茨城県議会副議長 飯塚秋男様より来賓あいさつをいただきました。

そして、男女共同参画の推進に功績のあった個人・団体・事業所を表彰する「平成23年度ハーモニー功労賞表彰式」がとり行われた後、武川審議官から「内閣府からの報告」が行われました。

講演は、実践女子大学人間社会学部教授の鹿嶋敬さんより、「どう進める、ポジティブ・アクション～雇用の分野を中心に～」のテーマで行われ、企業の事例を交えながら、第3次男女共同参画基本計画に基づく実効的な推進方法や非正規雇用問題などについてご講演いただきました。

パネルディスカッションは、常磐大学コミュニティ振興学部地域政策学科長の林寛一さんのコーディネートのもと、北茨城市副市長の石田奈緒子さん、大洗町漁業協同組合女性部部长の高橋早苗さん、(有)モーハウス代表取締役の光畑由佳さん、NPO 法人イコールネット仙台代表理事の宗片恵美子さんにより、「男女共同参画の視点からの震災復興と新たな地域づくり」のテーマで行われました。東日本大震災における女性の立場からの活動など活発な意見交換が行われ、震災からの復旧・復興及びこれからの地域づくりには、女性の視点や男女共同参画推進が重要であることを改めて再認識しました。



パネルディスカッションの様子

## 第2回男女共同参画チャレンジ支援セミナー 「しなやかに自分らしく」

～ストレスから解き放つ方法を学ぶ～ 平成23年10月6日(木)



ヒヨドリ医院 心理課長・臨床心理士・スクールカウンセラーである渡辺めぐみさんを講師にお迎えし、ストレスを感じるメカニズム、自律神経の働きや免疫力アップのテクニックなどを教えて頂きました。

ストレスのメカニズムが分かることで、ストレスを闇雲に遠ざけずにどのように対処すべきか考え、避けるのではなく向き合うことが意識できるようになるそうです。ストレスは誰でも感じるものであり、自分にあった対処方法を知ることが、不安を和げることに繋がると実感しました。免疫力アップのテクニックはいろいろありますが、基本は生活リズムを整え、身体を使ったマッサージなどのテクニックや、イメージを用いるテクニックなどもあるそうです。今回はその中から、心身に心地よい効果があり、日々の生活に取り入れやすい簡単なテクニックを紹介して頂きました。

2回目の講演をお願いしたほど、渡辺さんは講師としても人気があり、今回も豊富な臨床経験や知識に基づいたお話をして頂きました。ストレスから心解き放つ方法を学び、しなやかに自分らしく生きられるヒントが、受講された多くの方に受け取って頂けたことと思います。

### 参加者からの感想

☆ストレスからは逃れられない。上手にクリーニングすることが大事ということが理解できた。

★緊張したときやストレスがかかったときに、今日の講習を思い出したい。

## 第3回男女共同参画チャレンジ支援セミナー 「自分を魅せるおもてなし」

～こころ豊かな関係を築く！～ 平成23年11月29日(火)



こころ豊かな関係を築くためのおもてなしの心について学ぶというテーマで、紅茶専門店「紅茶館」経営・ティーエキスパート協会会長・日本紅茶協会認定シニア・ティーインストラクターである先崎キヨ子さんをお招きしました。

先崎さんは、県内で初めて紅茶専門店を開かれ、現在では女性起業家としても活躍されています。女性の魅力は「しとやかさ しなやかさ したたかさ」と話され、人との出会い・人とつながる積み重ねを大事にし、自分の信じる道を真っ直ぐに歩まれてきており、まさに体現されていると思いました。また、ご厚意で、受講生にロイヤルミルクティーが振る舞われ、素敵なおもてなしをしていただきました。先崎さんのお話と振る舞われた紅茶から、おもてなしの心とは良好な人間関係を築くコミュニケーションスキルだと実感しました。

先崎さんは、紅茶のエキスパートであり、紅茶を通して多くの活動をされています。おもてなしの心を仕事などに役立てる方、自分のくつろぎアイテムに紅茶が加わる方など、今回のセミナーがいろいろな形で生かされることと思われま。

### 参加者からの感想

★前向きに物事を捉えることなど、再就職への心構えの参考にもなりました。

☆人とのつながりの大切さが実感でき、元気をいただきました。



## 男女共同参画チャレンジ支援セミナー 開催予定

### 女性のための創業支援セミナー

日時	第4回	平成24年1月14日(土)	13:00~16:00
	第5回	平成24年1月21日(土)	10:00~15:00
	第6回	平成24年1月28日(土)	10:00~15:00

期 日	時 間	内 容	講 師
1月14日 (土)	13:00~15:00	成功事例・失敗事例から学ぶ 成功のポイント	合資会社 ハンプティ代表 中小企業診断士 ITコーディネーター
	15:00~16:00	創業チャレンジ相談会	中央大学商学部講師(兼任) 宮田 貞夫氏
1月21日 (土)	10:00~12:00	創業の動向と心構え 創業・起業に必要な諸手続き	特定社会保険労務士・行政書士 川田 志津子氏
	13:00~15:00	創業・起業に必要な会計知識	税理士・ファイナンシャルプランナー 樋田 雅美氏
1月28日 (土)	10:00~12:00	創業計画の立て方と創業に 係る融資制度	(株)日本政策金融公庫水戸支店 国民生活事業 融資第二課長 嶋根 吉彦氏
	13:00~15:00	創業体験者から聞く創業成功 のポイント	○コーディネーター 宮田 貞夫氏 ○創業体験発表者 ルーピスト代表 三村 杏子氏 Pitstop つくば北条代表 有野 真由美氏

場 所 女性プラザ男女共同参画支援室

対象者 創業に関心のある女性の方  
創業して間もない女性の方 ※男性の方も可

受講料 無料

募集人数 40名(先着順)

主 催 茨城県女性プラザ男女共同参画支援室、いばらき就職・生活総合支援センター

### 第7回 「さわやかに自分の思いを伝える」

日時 平成24年3月1日(木) 13:00~15:00

講師 シニア産業カウンセラー 塚本美和子氏

場 所 女性プラザ男女共同参画支援室

受講料 無料

募集人数 30名(先着順)



詳細が決まり次第、チラシ等でご案内いたします。

### 発行・お問合せ先

茨城県知事公室女性青少年課

女性プラザ男女共同参画支援室

〒310-0011 水戸市三の丸1-7-41

電話 029(233)3982

FAX 029(233)1330

URL <http://www.challenge.pref.ibaraki.jp/>



・水戸駅から日立方面に向かって徒歩10分  
・車でお越しの方は三の丸庁舎(旧県庁舎)の駐車場をご利用ください。